

令和5年度事業報告書

自 令和 5年 4月 1日

至 令和 6年 3月 31日

公益社団法人商連かながわ

令和5年5月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の扱いが5類に移行、地域経済に甚大な被害を及ぼしてきたコロナ禍ではありましたが、それぞれの商店街では何とかそれを乗り越え、これまで見合わせてきたイベントの復活など、新たなスタートを切るべく様々な活動に本格的に取り組み始めてまいりました。

ただ、廃業も含めコロナ禍が商店街に与えた傷は決して小さなものではなく、以前同様の姿に戻ることは容易なことではありませんでした。そのため、それぞれが苦労され、また様々に工夫を凝らしながら、精一杯努力されてきた一年であったことと思われま

す。こうした中であって、令和4年に創立70周年を迎えた当会は、新たな10年の最初の年として、会員相互の広域的な情報交換が行える機会づくりなど、商店街相互の連携とといったことにも留意しながら事業を進め、さらには、コロナ禍を経て生まれた新たな生活様式への対応も含め、新たな取組みを模索しながら様々な情報・アイデアを共有していくなど、アフターコロナを意識する中で当会の役割を果たしていかなければならないと考えておりました。

しかしながら、物価高騰、円安、人手不足などもあって、依然として地域経済、商店街をとりまく環境は厳しい状況が続き、またインボイス制度のスタート等も含め、様々な状況の変化が進む中で、こうした当会の役割をしっかりと果たしていくことも容易ではなく、会員の皆様が必要とするサポートの把握・提供が十分となるまでには至らなかったのではないかと感じております。

このような状況ではありましたが、これまで同様、四つの公益目的事業を中心に、諸々の事業推進に精一杯努めてまいりました。

具体的には、当会の公益目的事業の一つ目『調査研究事業』の主なものとしては、商店街の現状や課題等について調査する「商店街実態調査事業」を実施、特に5年に一度の悉皆調査として350を超える商店街から回答をいただき、景況感や神奈川県商店街活性化条例に関する意識調査をはじめ、商店街の現状・問題点等の把握を行いました。併せて「動向調査事業(ネットキャビン)」にも取り組み、商店街を取り巻く様々な地域課

題等についての意見聴取を行う外、会員相互の情報交換の場としても活用いただきました。

二つ目の『相談指導・支援事業』では、これまで同様、商店街等の抱えている課題に対しコンサルタント等と共に対策を探る商店街総合相談事業の実施や、商店街が行う地元の町内会等との地域連携事業への支援を行いました。

三つ目の『普及啓発事業』については、「商店街キャンペーン等事業」として、県内国会議員等に対し商店街の実状を直接伝えるとともに、県に対する要望活動においては、プレミアム商品券の継続実施や商店街共同設備等に係る支援策の充実強化、更には当会そのものへの支援も含め、コロナ禍で疲弊した商店街の切実な声を反映した要望として訴えてまいりました。また、商店街活性化等研修事業、地域商業振興交流会、情報交流会においてはコロナ禍前と同様の形で実施することとし、商店街役員・商業経営者・関係団体等に対し喫緊の課題等に関する研修会・講演会を開催するとともに、表彰事業として商店街役員や商店従業員の方々のこれまでの活動を顕彰するとともに、各地域の商店街におけるコンクール等の支援も実施いたしました。

また、県からの委託事業である「商店街観光ツアー」においては、オンラインでの実施も含め5件のモデルツアーを実施するとともに、ツアーの企画・手法等に関する研修会の開催や、新たな観光リーフレット作成のためのモニターツアーとしても実施したところであります。

四つ目の『情報資料収集及び提供事業』では、「新聞発行等情報提供事業」や「ウェブサイト(商店街に行こう in かながわ)」において、商店街のイベントをはじめ様々な取り組みを行う商店街の姿や、その魅力について発信に努めました。

この他、当会が実行委員会組織の事務局を務める「かながわ商店街大賞」では、残念ながら応募団体数は減少したものの、コロナ禍を乗り越えるべく様々な工夫を凝らして取り組んできた商店街の姿を、県民の皆さんにお伝えすることができました。

なお、公益目的事業以外の『組織強化・会員拡大事業』としては、県の魅力アップ事業費補助金申請に際しての当会の推薦制度を活用した会員への勧誘活動の実施に加え、コロナ禍で休止していた県との大型店・チェーン店の本社訪問を再開、商店街活動への理解を求めるとともに商店街加入等についての意見交換を行いました。

以下、各々の事業の実施状況は次頁以降のとおりです。

I. 公益目的事業

1. 調査研究事業

(1) 商店街実態調査事業

商店街が置かれている現状や、活動状況などの実態を調査し、会員及び行政機関、関係団体等の参考に資するため、現状と問題点を把握して「商店街実態調査報告書」を作成した。今回は5年に一度の悉皆調査として行った。

- ・アンケートの実施 4月4日(火)～4月28日(金)

765 商店街（商連かながわ加入の商店街と未加入の商店街）

回収：359

回収率：46.9%

主な調査項目：神奈川県商店街活性化条例に関する認知度等、商店街が保有する施設と活動に関する課題等

- ・報告書 10月完成

(2) 動向調査事業（ネットキャビン）

商店街を取り巻く環境の中で起こっているさまざまな地域課題について、遂次テーマを設定し、県内商店街の意欲ある個店経営者等のモニターからメールによるアンケート調査、意見聴取を行い、会員相互の情報交換に役立てた。

主な調査項目：景況感、商店街の会費、インボイス制度等

調査：5月、9月、2月（3回）

モニター：60名

調査報告：商店街、報道機関、行政機関等

(3) 商店街支援機関事業企画・調整事業

- ①商店街を中心とする地域社会の発展に資するため、地域社会の核である商店街の連合体として、行政機関等の商店街活性化とまちづくり等を図る委員会、会議等の委員に就任、参画した。

5月23日(火) 神奈川県子ども・子育て支援推進協議会総会 オンライン

6月30日(金) 神奈川集中観光キャンペーン実行委員会総会 書面決議

10月26日(木) 令和5年度第1回ネットワーキング会議 オンライン

1月26日(金) 第2回神奈川県観光魅力創造協議会

2月5日(月) 令和5年度第2回ネットワーキング会議 オンライン

- ②各地区商連の事務局長や実務担当者を構成員として、地域商店街の活動

等の情報交換・支援、新事業の企画調整等を行うための会議を開催した。

企画調整等項目：「商連かながわの事業への参加について、神奈川県からの情報提供等について」

6月29日(木) 神奈川中小企業センター6階 大研修室 出席者15名

2. 相談指導・支援事業

(1) 商店街地域連携事業

地域社会の中心である商店街が行う地元の町内会、自治会、大学等との地域連携事業への支援を行った。

10月1日(日)さぎ沼商店会

3月3日(日)秦野市商店会連合会

(2) 商店街総合相談事業

商店街・商業者グループ、NPO等の商店街支援団体等の抱えている身近な問題についてコンサルタント等を交えて相談に応じ、その対応策を探った。

コンサルタント等の派遣 2件

9月6日(水)中原区商店街連合会

3月19日(火)ふじさわ宿商店会

3. 普及啓発事業

(1) 商店街キャンペーン等事業

商店街以外の主体であり支援者である行政や一般の消費者等に対し、商店街の活動や必要性、要望などを様々な手法をもってPRし、伝えた。

①行政等に対する要望

地域の核としての商店街が行う活動に関して、地域商業の振興に関する施策、法律・制度の整備、商店街の環境整備、中小商業者のための補助制度などに対する商店街の要望を取りまとめて、関係行政機関等に提出するとともに、その積極的支援を要請した。

5月31日(水)第1回(オンライン)・7月10日(月)第2回

中小企業経済団体合同要望活動打合せ

7月24日(月)・7月26日(水)中小企業経済団体合同要望活動

10月24日(火)令和6年度神奈川県予算等に対する商店街振興施策に係る要望

②商店街振興キャンペーン

地域、全県における商店街振興キャンペーンの実施

・「近くで買おう！商店街」ウエットティッシュ、神奈川県商店街活性化条例のリーフレットをセットで一般の消費者等に対し周知した。

9月セット配布 40商連・商店街

1月セット配布 5 商店街、ウエットティッシュのみ 11 商店街

(2) 商店街活性化等研修事業

環境の変化に対応し、地域社会に密着した街づくりや販売促進等で成功した商店街役員、商業経営者等にその経験、理念等に係る講演を依頼し、同じ商業者の立場で会員と共に問題解決に向けて検討を行い、今後の商店街の運営・活性化等に資した。

開催に当たっては、県内経済団体、各地域の商店街連合会等との連携を図り実施し、当日出席できない方にも内容を伝えるため、後日動画配信で参照できるようにした。

6月26日(月) 出席者：22名

講演：インボイス制度・最終確認 これから商習慣はどう変わる？

講師：さくらみらい税理士法人 公認会計士・税理士 舟生俊博 氏

1月15日(月) 出席者：40名

講演：商店街活性化講演会 「下町人情キラキラ橋商店街」

講師：向島橋銀座商店街 事務局長 大和 和道氏

※川崎市商店街連合会と共催

(3) 地域商業振興交流会

県商工会議所連合会、県商工会連合会、県中小企業団体中央会、神奈川産業振興センター等の県内経済団体並びに大型店等を対象とし、地域の特性を生かした商業振興のあり方についての研修等を行い、地域商業の振興に寄与した。

9月15日(金) 出席者：17名

講演：コロナ禍を経た県内商業の潮流

講師：神奈川新聞社 経済部デスク 岡本晶子氏

(4) 情報交流会

商店街地域団体等を対象として、時代の変化に対応した経営戦略や商店街の活性化策等をテーマとした講習会及び情報交換を行った。

2月7日(水) 出席者：34名

講演：～イベントだけで終わらない、大磯町の“まちを変える”取り組み～

講師：NPO法人西湘をあそぶ会 代表 原 大祐 氏

(5) 表彰事業

地域商業の振興に寄与した商店街役員、商店従業員、地域活動団体等

の会長表彰を行った。また、地域社会の核である商店街の子育て支援・環境活動をはじめとする各種の活動を顕彰するための推薦等を行った。

① 商店街役員表彰等 表彰式 1月5日(金)

会場：県民共済プラザ メルヴェーユ

- ・商店街役員知事表彰 6名
- ・商店街従業員等知事表彰 3名
- ・商店街役員会長表彰 11名
- ・商店街従業員等会長表彰 2名

② 子育て支援等

第17回かながわ子ども・子育て支援大賞

⇒モトスミ・ブレーメン通り商店街振興組合 推せん

(6) コンクール等指導・支援事業

① 地域商店街等の要請等に基づき、商店街の活性化、地域振興等を図る各地域の商店街コンクール、イベント等の後援や優れた作品等を表彰した。

【後援】 5件

- ・第71回橋本七夕まつり
- ・第49回伊勢原商工まつり
- ・第29回大相撲藤沢場所
- ・第3回横浜駅西口がんばろうフェスタ
- ・ピンクシャツデー2024in 神奈川

【協賛】 3件

- ・第71回湘南ひらつか七夕まつり 七夕飾りコンクール
- ・第15回座間ひまわりフェスタ・写生コンテスト
- ・第11回港南区ひまわりの花 絵画コンクール

【会長賞交付】 4件

- ・miniFUDEROCK (久里浜商店会協同組合)
- ・ちぎり絵コンテスト (矢向商店街協同組合)
- ・第25回湘南にのみやふるさとまつり
- ・商店街プロレス

② 「第12回かながわ商店街大賞」の支援

県内の商店街と大型店等の優れた取組みを表彰し、広く紹介することにより、あらためてより多くの県民に商店街の役割や魅力を知っていただくとともに、他の商店街の活性化の取組みの参考としてもらい、県内の商店街全体の活性化に寄与することを目的とする。

「第12回かながわ商店街大賞」を当会及び神奈川県・県内経済団体による「かながわ商店街大賞実行委員会（事務局：商連かながわ）」に

より実施した。

募集期間：8月3日(木)から10月13日(金)

応募件数：商店街部門7団体/大型店・チェーン店部門1店

授賞式：1月5日(金)県民共済プラザ メルヴェーユ

受賞者：商店街部門 大賞・優秀賞・特別賞 各1団体
大型店・チェーン店部門 大賞1店

(7) 商店街観光ツアー【受託事業】

モデルとなるような商店街観光ツアーを円滑・効果的に実施した。また各地で開催される商店街観光ツアーの情報収集、関係機関との調整等を行った。

① 広報

モデルツアーの開催ごとにチラシを作成し、SNS等で開催を周知するなど広報を行った。

② 研修会開催

ツアーの企画・手法等に関する研修会を、協力商店街のミニツアーと合わせて開催した。

10月20日(金) 実施 18人参加

場所：伊勢佐木町7丁目商栄会

事例発表者：NPO法人横浜シティガイド協会のガイド3名

③ ツアー企画及び実施サポート7件実施

モデルツアーの企画及び商店街に対するサポートを行った。

④ モデルツアー5件実施

8月29日(火) 若松新生商業組合 ※オンラインツアー収録

「来てみて！ 若松マーケット いろんなところを動画でめぐる」

11月17日(金)

「二子新地“薪を焚べる”商店街ツアー」

11月26日(日)

「みんなでつくる 葉山町の商店街めぐりツアー」

11月28日(火)、11月30日(木)

「ノスタルジックな街並みを歩く箱根宮ノ下商店会さんぽツアー」

令和6年2月29日(木)

「東海道の老舗のお店をめぐる ふじさわ宿商店会ツアー」

⑤ モニターツアー1件実施 (神奈川県湘南地域県政総合センターから受託)

10月18日(水) 大道商和会、鶴巻温泉周辺の商店街

「落花生、ジビエ料理、秦野を知り体験する秦野本町&鶴巻温泉商店街ツアー」

4. 情報資料収集及び提供事業

(1) 新聞発行等情報提供事業

国や県の行政施策、商店経営、商店街運営に関する最新情報及び当団体事業、行事等を掲載した、商店街新聞及びメールマガジンを発行し、会員、関係機関に配布・配信するとともに、神奈川新聞へ商店街レポート及びイベント情報を提供し、商店街関係情報の充実を図った。

また、商店街イベント情報等についても、随時、互いにポスター掲出、チラシの配付等を行うことも盛り込み、県内各地の一般の消費者等に広く伝わるよう、次の媒体の送付機会等を活用した。

商店街新聞の発行については8月を簡易版として年4回発行した。

① かながわ商店街・おみせ新聞 年4回発行

⇒4月、8月、11月、2月 発行済

② メールマガジン 随時配信

⇒5月、6月、8月、1月、2月 発行済

③神奈川新聞への記事掲載 毎月第2木曜日 商店街レポート10回

毎月第4木曜日 商店街イベント情報12回

④会員相互PR 2件実施

(2) ウェブサイト「商店街に行こう in かながわ」

県内の商店街の紹介と個店情報を掲載するとともに、「商店街観光ツアー」の情報提供、各地域のイベント、お祭、朝市などを紹介する「商店街に行こう in かながわ」を運営し、広く商店街の魅力、取組みなどを知ってもらうよう一般の消費者、地域団体、行政機関等に周知した。

8月4日(金)掲載内容確認等調査票配布

<掲載状況> 商店街数 472 個店数 1,545

1日平均アクセス数 927 アクセス(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

II. 組織強化・共済促進事業

1. 組織強化・会員拡大事業

(1) 会員拡大事業

- ・会員外市商店街連合会への情報提供等
- ・神奈川県魅力アップ事業費補助金の申請推薦制度を利用した勧誘活動を実施。
- ・大型店・チェーン店の商店会への加入についての意見交換

(神奈川県と連携)

11月2日(木) イオンリテール(株)

12月5日(火) ローソン(株)

12月21日(木) (株)クリエイト エス・ディー

1月9日(火) オーケー(株)

1月10日(水) (株)カメガヤ

1月17日(水) (株)ファミリーマート

(2) 推薦会社 現在5社

推薦期間 令和4年4月1日～令和7年3月31日

2. 共済促進事業

経営者及び従業員の福利厚生に資するため共済事業の促進を図った。

- ・自動車購入キャンペーン(日産自動車) 成約9件
- ・駐車場取次キャンペーン(三井リパーク) 成約0件
- ・引越料金割引キャンペーン(サカイ引越センター) 成約0件
- ・共済代理店手数料(神奈川県福祉共済協同組合) 2件
- ・特別価格宿泊キャンペーン(ホテルブランヴェール那須) 0件
- ・LED照明管購入キャンペーン(イニシャルベイ) 1件
- ・斎場利用料割引キャンペーン(ファミリーホール) 0件
- ・**新** 斎場利用料割引キャンペーン(セレモア) 1件

Ⅲ. 管理・会議等

1. 総会

5月29日(月) 第14回定時社員総会
神奈川中小企業センター13階第2会議室
出席者34団体 委任状323団体
主要議案：令和4年度計算書類の承認の件
理事等の選任の件

2. 役員会等

(1) 理事会 年4回開催

第1回 5月12日(金) 出席者15名(内、オンライン出席4名)

主要議案：令和4年度事業報告書及び計算書類の承認の件
第14回定時社員総会の招集の決定の件 等

第2回 5月29日(月) 出席者19名

主要議案：会長、副会長及び専務理事の選任の件 等

第3回 9月15日(金) 出席者18名

主要議案：令和6年度神奈川県予算等に対する商店街振興施策に係る要望
(骨子)の承認の件

第4回 3月11日(月) 出席者17名

主要議案：令和6年度事業計画書・収支予算書等の承認の件

(2) 委員会

① 総務委員会 年2回開催

第1回 5月8日(月) 出席者5名

主要議案：令和4年度事業報告書及び計算書類について
理事会・第14回定時社員総会等について 等

第2回 2月22日(木) 出席者8名

主要議案：令和5年度事業執行状況について
令和6年度事業計画等について 等

② 事業委員会 年1回開催

第1回 2月15日(木) 出席者4名

主要議案：令和5年度事業執行状況について
令和6年度事業計画等について

(3) 正副会長会議 年6回開催

議題事項の検討、総会等会議の調整を実施

第1回 4月28日(金) 出席者6名

- 第2回 5月12日(金) 出席者5名
- 第3回 5月29日(月) 出席者7名
- 第4回 9月15日(金) 出席者7名
- 第5回 1月5日(金) 出席者7名
- 第6回 3月11日(月) 出席者7名

3. 賀詞交歓会・地域交流会

(1) 賀詞交歓会

1月5日(金) 県民共済プラザ メルヴェーユ 出席者83名

(2) 地域交流会

2月7日(水) ニューウェルシティ湯河原 出席者26名

4. 会員名簿の作成

会員向けの正会員、賛助会員名簿の作成・配付

11月発行/部数700部

配付先：各地区商店会（街）連合会、商店街、賛助会員企業及び団体

5. 事業関連諸会議への参画

商店会活動の発展に資するため、当会事業に関連する公益団体等の主催する会議に委員等として参画した。

4月12日(水) 第27回神奈川県商業従事者海外派遣事業 選考委員会

6月7日(水) 公益財団法人神奈川県暴力追放推進センター 定時理事会

6月20日(火) 神奈川県ホームレス就業支援協議会 総会 書面決議

6月26日(月) 公益財団法人神奈川産業振興センター 評議員会

2月26日(月) 公益財団法人神奈川県暴力追放推進センター 定時理事会

3月25日(月) 公益財団法人神奈川産業振興センター 評議員会

6. その他

(1) 市区町商店街連合会等総会等 総会出席10件 賀詞交歓会9件

(2) その他

4月26日(水) 神奈川県令和4年度補助金完了検査

4月27日(木) 商連かながわ令和4年度監査

IV. 関係団体連携事業

1. かながわ商店街大賞実行委員会

かながわ商店街大賞は、神奈川県内の商店街の優れた取組みや商店街との連携及び商店会加入に積極的な大型店・チェーン店を表彰し、広く紹介することにより、あらためてより多くの県民に商店街の役割や魅力を知っていただくとともに、他の商店街の活性化や大型店・チェーン店との連携の参考としてもらい、県内の商店街全体の活性化に寄与することを目的とするものであり、当会及び神奈川県・県内経済団体による「かながわ商店街大賞実行委員会」により実施している。

(1) 実行委員会

①第1回実行委員会 6月9日(金) 出席者11名

議題等：・第11回かながわ商店街大賞の事業報告及び収支決算
・第12回かながわ商店街大賞について

②第2回実行委員会 12月5日(火) 出席者11名

議題等：・第12回かながわ商店街大賞の各賞の決定
・第12回かながわ商店街大賞の授賞式手順
・第13回かながわ商店街大賞実施計画及び予算

(2) 審査委員会

①第1回審査委員会 10月31日(火) 出席者9名

議題等：・書類審査

②第2回審査委員会 現地調査

11月13日(月) 出席者7名

11月14日(火) 出席者7名

③第3回審査委員会 11月27日(月) 出席者9名

議題等：・審査 ノミネート商店街、大型店・チェーン店選出

(3) 募集・授賞式

①募集

・募集期間 8月3日(木)～10月13日(金)

②授賞式 1月5日(金) 県民共済プラザ メルヴェーユ

受賞団体

【商店街部門】応募7団体

- ・大賞(1団体) 久里浜商店会協同組合(横須賀市)
- ・優秀賞(1団体) 協同組合戸塚旭町通商店会(横浜市戸塚区)
- ・特別賞(1団体) 浜大門通り新光会(平塚市)

【大型店・チェーン店部門】応募1店

- ・大賞(1店) 株式会社京急百貨店(横浜市港南区)